

ルナティック・ラブ／禁断の姉弟（1992）

THE CEMENT GARDEN

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 イギリス／フランス／ドイツ

時間 106分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

ジェーン・バーキンの兄、A・バーキンが姪っ子シャルロットの主演で、現代英国文学の問題作を映画化。郊外の一軒家に越してきた一家の父は変わり者で、庭に一本の雑草の生えるのも我慢ならない。強圧的な彼は息子に手伝わせ、庭の土をセメントで塗り固めてしまう。そのうち、父は突然の心臓発作で死に、以来、神経を病んだ母を四人の子供たちが面倒をみるが、家は荒れ放題に。やがて、寝たきりの母も衰弱死し、子供たちは彼女を地下室にセメントで埋める。次第に悪臭が家中に漂い、姉を訪ねた男友達に指摘されもするが、彼女は猫の死骸が臭うのだとシラを切る。上の姉弟二人はきわどい戯れあいを続けながら許されぬ関係に陥っていく。末の弟は学校でいじめを受け、その心の痛手を逃れるため少女の自分を想像し、すぐ上の姉に手伝わせて女装に耽けるうち、それが癖になってしまう……。いびつな性の倒錯が密室状況の中描かれる異色作で、女子高生のシャルロット（英国なので制服があり、それがやせぎすの彼女によく似合う）の中性的な美しさが印象深く、これまた美少年で女性的な弟との戯れのシーンは妖しい魅力を放って、病的な背景を忘れそうになる。

【クレジット】

監督	アンドリュー・バーキン	Andrew Birkin
製作	ビー・ギルバート	Bee Gilbert
製作総指揮	ベルント・アイヒンガー	Bernd Eichinger
	マルティン・モスコヴィッツ	Martin Moszkowicz
原作	イアン・マキュアン	
脚本	アンドリュー・バーキン	Andrew Birkin
撮影	スティーヴン・ブラックマン	Stephen Blackman
音楽	エド・シェアマー	Ed Shearmur
出演	シャルロット・ゲズブール	Charlotte Gainsbourg
	シニード・キューザック	Sinead Cusack
	アンドリュー・ロバートソン	Andrew Robertson
	ハンス・ツィッシュラー	Hanns Zischler